

みなしご通信



安佐動物公園 阿部園長との縁

広島市の安佐動物公園に行っていました。動物園に行くなんて何十年ぶりじゃろうか…。まずは安佐動物公園の園長を襲撃！ツーツーショット写真のお相手は阿部園長です。「え？阿部園長ってセンターの阿部さん？」広島市の古くからのボランティアさんはそのう思ったじゃろ(笑)

ほくなんよ！阿部ちゃんは今からちょうど10年前の2013年ごろは広島市のセンターにおいてね。そのころの広島市のセンターはどうしようもなく※広島県全体が最低最悪。犬や猫をバンバン殺処分していた当時の職員たちは全員「毎口をそろえたように」

「毎日毎日たくさん猫が持ち込まれるんですよ！この猫たちをどうやって生か



せと云うのですか？そんな予算も場所も広島市にはありません！殺処分するしか方法はないでしょう！」と言いついていました。

『ほくか、お前ら生かしか方わからんのか？ほんなら《金持ちの》うちが猫全部引き出したるけえの、よう見とけえ！』などと息巻いて猫全部引き出しを始めた犬猫みなしご救援隊の中心

谷百里51歳(当時)。毎日、猫を引き出しに来る私の姿を見て「どくせすぐに音(ね)を上げるじゃろう」と冷やかかった阿部ちゃん。

ところが半年経つても新しい年になつても中谷はまだ猫を引き取りに来ます。

「自分たち職員にもなにかできないものか」阿部ちゃんがそう思い始めた2014年1月、犬猫みなしご救援隊と元宇品町内会が協働で行う《元宇品TNR一斉》が広島市南区元宇品町の海岸沿いでありました。そのとき、当時の佐伯所長と会場視察に来た阿部ちゃんは町内会の役員のじいさんたちがくつそ寒い中一生懸命野良猫のTNR手術のお手伝いをしてる光景を見て《度肝を抜かれたらしく》

「これまでセンターには町内会からの《苦情しか来てない》が、もしかしたら、持つて行き方ひとつでこうして町内会も野良猫の存在を認めてくれるかも知れん。《地域猫活動》ができるか

も知れん！」と思ったそう

で、元宇品TNR一斉から何日後だったか阿部ちゃんから連絡が来ました。私に相談するのにもすごい勇気がいったそう(笑)「手術をしたことがないぼくたちでも、できるようになりませんか？」私は即答しました。

『できるよ！できる！すぐに開業医を抜くだけの腕になる！私が山口先生に頼むけえ教わりやええ！』

ここから事態が大きく動き、それからリーダー格の阿部ちゃんはセンターの獣医だけでなく広島市役所の職員獣医《全員に》「猫の不妊手術を習得して地域猫活動をやるうじやないか」と声をかけ、私はうちの診療所を使って《山口武雄》大先生から直々にTNRの不妊手術の講習が受けられるようお膳立てをしました。

山口先生から丸1年、みっちり講習を受けた当時の広島市の職員獣医たちは完璧な手術ができるようになりました。

でもその前に！職員獣医

が手術の講習を受け始めてから4ヶ月目。1分1秒でも早く《広島市の殺処分ゼロ》を目指したかった私は2014年4月14日午後4時、広島市の重鎮の力を借りて広島市の松井一實市長へ《直接》《殺処分ゼロに向けての》請願書を提出しました。※新聞記事に写っているのは松井市長と私。

これで広島市が大きく動くことが決まり、私たちは急いで《広島市地域猫活動》のルールを作ったりしてね。そのルールってのは広島市の猫のためだけを考へて作ったルールだから★町内会長さえOKしてくれたらその町は《地域猫に認定》★猫



はセンター内でセンターの職員獣医が執刀★抗体価の高いワクチンは手術とセット★ノミ・マダニ駆除剤も手術とセット★糸はもちろろん高価な針付き吸収糸を使う★手術の費用はもちろろん無料★使用する捕獲器は犬猫みなしご救援隊が全て提供※これは今でもそう★町内会への説明会は職員と私がセットで行けば絶対にOKがもらえる…。

毎日毎日一歩ずつ夢に近づいていくわけだからこの頃は何をやっても楽しかったです。生真面目な公務員は誰も手を抜くことがないから山口先生から教わった最高の手術はセンター獣医の間で脈々と受け継がれ去年までは広島市のセンター内でセンターの獣医が年間1500匹もの猫の手術をやつとりました。※全部で1万匹以上になるよ！※※これからは広島県獣医師会が介入するから手術のレベルも手術頭数もガタ落ちするでしょうが。そして広島市が変わった

もんだからそれに続け！と広島県も呉市も福山市も全てのセンターが二丸となつてゴロゴロと音を立てて変わっていききました。私が立てた広島市を変える《無謀な計画》に乗って本当に《広島市を変えてくれた》当時のセンター職員のリリーダア部ちゃん。彼が居なかつたら今の広島は存在しないし、阿部ちゃんに居なかつたら今の広島は存在しない！もちろん私が居なかつても今の広島は存在せんが(笑)冗談抜きでそれぐらい当時の広島市のセンターの職員たちと私は広島県全体にとって大きな大きな仕事をしたのです♪

ということですが阿部ちゃんになりましたが阿部ちゃん私にとつて《苦楽を共にした戦友》なわけですが、今は安佐動物公園の園長さんなのです♪何年前だったかなあ…阿部ちゃんから「動物園に行くよ」と聞いたとき『そんな役に立たんところに行くな！』と言ったけれど、いつしか私の活動も幅が広がって負傷した野生動物を積極的に保護するようになり、なにかと教えてもらえるので超・お役立ちなつすよ(笑)動物園万歳！でもお互い忙しい身。こうして直接会うのは2年とか3年ぶりじゃ。

2時間ちよいの安佐動物公園滞在中でしたがつもの話もできたり昔話もできたりそろそろ帰らにやヤバイし最後に安佐動物公園の副園長でも襲撃するか！なんと園長は《あのととき》のセンターにいた森田さん。園長が阿部ちゃん副園長が森田さんってことはやつと私



の時代が来た！安佐動物公園は中谷動物園みたいなもんじゃ！ヨシ！

用心深いネズミ

うちのネズミはおもろい！新しい天空の城をもらったネズミのラッキくん。すぐに新しい天空の城に入つてカスタマイズ♪なぜか裏側に穴を開けてしまいました。入口の反対側に穴を開けるなんて、捕食される生き物だから袋小路になることを避けたいのかなあ？これなら敵が来ても反対側に逃げれるしね♪



本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
 www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
 〒731-0234
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

YAHOO! JAPAN ネット募金

つながる募金
 ▲ネットやスマホで当団体に募金できます

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。